

○平成26年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号: 11038

科目名: 「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日: 平成26年7月12日～平成26年7月13日

No	学校種	回答
1	高校	まずは、事後アンケートの回答が、非常に遅くなってしまったこと、お詫び申し上げます。さて、今回の講習についてですが、実践例をまじえての内容も豊富で、非常に充実したものであったと、感じています。理科の楽しい授業例も紹介してくださったのですが、あのような授業展開であれば、日本の若者の理系離れが進んでいるという現状も緩和されていくのではないかと、思われました。ただ、私自身の担当教科が、高校国語であるので、言語を扱った、具体的な実践例、授業展開例があったらいいなど、希望せられました。しかし、全体を通して、非常に有意義な講習であったことは、確かです。ありがとうございました。
2	中学校	内沢さんのお話は毎回、自分を生き生きとさせてくれます。今回も2日間と長かったです。足りないうらいでした。
3	高校	本講座は40人程度の受講で寂しい様子でしたがもったいないような感じがするぐらいでした。配布資料の質も適切であり続きが欲しいぐらいの感じがいたしました。2日間という長い期間でしたが長いという感じがしないぐらいの講義でした。ありがとうございました。
4	その他	現在、学校で勤務していません。ものの見方や考え方など、学校教育に直接生かす機会はありませんが、日常生活を前向きに生きるためには、大変役に立ちそうでした。また、いただいた冊子資料の中で、知覧のいじめ事件に関する資料が、とても興味深かったです。今後、学校現場に戻ることがあれば、いじめの事例は、たくさん対応することになると思います。その時に、どのような視点で、どのように考察していけばよいかの参考になりました。講座のお話を聞きながら、自分が教員になったころの学校現場は、先輩や保護者の方々との距離ももっと近く、おおらかで、たくさんのお話を教えていただいていたような気がしました。学校に限らず、子供たち同士・周りの大人が、子どもたちのありのままの姿を受け入れられる環境が整うといいなあと思いました。
5	中学校	2日間の講習ありがとうございました。子供にブーメランやプラとんぼと一緒に作って遊びたいです。
6	小学校	楽しく学び 楽しく生きる 教職人生の今後について、とても勉強になる講義でした。ありがとうございました。
7	小学校	講習の運営面、講習内容について特に意見はありません。受付等もご苦労様でした。ありがとうございました。
8	小学校	自分で必要と思えるようなことは、何時でも学び直すことができるような意欲と自信を高めるような教育をすること——納得でした。講習を受けていて、自分の人生を楽しむために勉強する、学ぶことを楽しむことで、自分の生活を豊かに過ごすことができるということを実感しました。楽しい授業を体験したり、いろいろなユニークな道具を見せていただいている時は、講習ではなく、自分自身が楽しんでいました。でも、ただ楽しむだけでなく、それを子どもに還元できる嬉しさもありました。ありがとうございました。ありのままを認めるということ、信頼するということ、問題行動に対しての教師としての心の有り様など、心を大らかにして取り組んでいけそうで、これからの自分自身の変化を大事にしながら、教職人生を楽しみたいと思います。

No	学校種	回答
9	高校	この2日間とても勉強になりました。これまでの自分を考える良い機会となりました。楽しい授業の紹介を含めながら楽しく話を聞くことができました。ものの見方・考え方を少し変えるだけで、いま現在の「そのまま」の自分に自信をもてるようになる。本当にそうなるのか最初は疑問に思いましたが、少し変えようと思えるようになりました。『妨げるだけでいい。』『教え諭すことが教育ではない。教え諭すことなど誰1人でできない』などこれからどうしていけばよいかとても参考になりました。『来たくなかったら休んでいいんだよ』自分にも言い聞かせ、自分が教職を楽しみながら考え続けていきたいと思えます。
10	高校	この講習を受けて、様々な問題を勝手に複雑にして悩み、何とかしないと一人でもがいていた自分に気づきました。教師として、親として自信のない私は何かしなきゃいけないと思っていましたが、何もしないことが一番。それよりも子や生徒を信頼することを大切であるという教育の本質を改めて学びました。また、楽しい授業づくりは受け身の授業でなく、子供たちの興味関心を湧き立たせると同時に一つのことにいろいろな意見や考えがあることを学び、視野が広がる授業に感動しました。今後の教職人生における「生きる力」を学んだ気がします。今日から、生徒たちと楽しみながら学校生活を過ごしていきたいと思えました。本当にありがとうございました。
11	幼稚園	二日間楽しく講習を受けることが出来ました。ありのままの自分を認め、自分を好きになることが大事なこと、幸せは今現在の自分の中にあること、ダメはダメだけどダメでは無い、等、今後の幼稚園生活の中で思い出しながら過ごしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。
12	中学校	《「生きる力」の核心は、自信・意欲だ。どうしたら自信がつくか。ものの見方・考え方を少し変えるだけで、いま現在の「そのまま」の自分に自信を持てるようになる。》の言葉にすべて込められているようだった。ものの見方・考え方を少し変えるだけで全然違う解釈ができることも、ダメな自分を認めて自己肯定「そのままでもいいがな」も、たのしい授業も全部自分自身楽しく学ぶことができた。自分を肯定できる二日間だった。
13	その他	今回の講義を通して、自分がある一方向から物事や児童をみてきたことや先入観、固定観念にとらわれ過ぎて、最も大切なことを見逃していたことに気づかされた。講義内容をすべて鵜呑みにするわけではないが、自分自身の中に意識の変容が現れたのは事実である。また、「教職人生の主人公として、自分自身がまず楽しむ」ことを今後心がけていきたい。気分が刷新された2日間でした。内沢さん、ありがとうございました。
14	幼稚園	講習を受講して、活動の流れの間も大事だと感じました。楽しく受講でき、もっと聞きたいという気持ちにさせる内沢さんの講話は、日頃の保育を振り返り、急ピッチで導入、活動の流れをしたことに気づかせられました。虹の色や人の感覚などの例を取り上げて話され、固定概念にとらわれ、広い視野で視点をかえ、生活習慣や文化によっても、考えが変わってくるとのことで、その状況に合わせてながら、一人一人の感性を認めることが大事だと思えました。「ありのままの自分」を忘れずに、一人一人が主人公になり、自分や周りの人も大事にする気持ちが育つ経験作りを忘れずに、幼児期から導いていくことの重要性を感じ、念頭に入れて保育していきたいと思えました。二日間に及ぶ研修でしたが、離島からの出席で、交通面を考えると一度にすみ助かりました。次回の研修の期間との兼ね合いもあり、滞在が長期になり、ネットからの事後回答が遅くなりご迷惑をおかけしました。
15	幼稚園	2日間の講義を受けて、今まで「〇〇はこうだ！」という固定概念を持っていた部分を考え直し、自分の見方をほんの少し変え多面的に物事を見ることで、何かが変わると言うことを知ることができたことが大きな収穫です。「人間は存在自体が一番価値がある」と言う言葉も、なぜか自然と自分に自信が持てるようになり、何でもできそうな気になりました。後日、現場でプラトンボやブーメランを飛ばして遊んだり、ストローと綿棒の実験も子ども達と一緒に楽しみました。大盛り上がりで、目がキラキラ輝いている子ども達を見て嬉しくなりました。楽しい講義を受けることができて本当によかったです。ありがとうございました。

No	学校種	回答
16	小学校	受講者数36名に対して、会場が広すぎたようです。講師の方も少しやりづらそうでした。
17	高校	遠方からの参加でしたが、それだけの価値のある充実した講座でした。「評価基準を外に置いている人は自分の人生を生きていない」という趣旨の話が一番印象に残っています。私の同僚は近隣の大学で免許更新講習をうけて、「本当につまらなかった」と言っていました。それに比べると、こんな楽しい講習を受けることができた私は得をしたと思っています。 どうもありがとうございました。
18	高校	受講者36人には広すぎる会場でした。最初は、講師の先生がやりづらいのではと心配しました。しかし、様々な教具が所狭しと出てきました。たいへん興味関心を引き付けられる講義でした。ありがとうございました。
19	その他	時間を忘れてしまうくらい楽しくかつ興味深い講義でした。実験を通して私自身もとても楽しめました。
20	小学校	子どもたちの興味・関心を引く授業のアイデアをたくさん知ることができ、とても役に立ちました。また、実際に自分たちも体験することができ、今後実践するに当たって大変参考になりました。資料もいろいろと準備していただき、2学期から早速実践できそうでありがたかったです。子どもたちのことだけでなく、自分自身の振り返りもでき、有意義な2日間の講義でした。
21	特別支援学校	非常に興味を持てる内容だった。体験し自分たちで考えることのおもしろさが味わえた。実践にどう生かしていくかが今後の自分たちの課題だが、興味を持てるようなしかけなど教材準備の工夫に生かしていきたい。
22	中学校	内沢先生の「教育学講義」題材集に基づき、2日間の講義を受けましたが、不登校や理科の実験など様々な内容があり、とても深く充実した内容でした。生徒を新たな視点で見する方法を教えていただき、何よりも私自身の心が軽くなり、元気になりました。私事ですが、今年から娘が鹿大にお世話になっているので、県外から受講しましたが、素晴らしい先生がいらっしゃるのだと嬉しく思いました。
23	中学校	楽しい講義でした。心機一転、頑張ろうという気持ちになりました。
24	高校	ものの見方、考え方に幅広い視点を示していただき、心地よく2日間受講できました。「ありのままがいい」という肯定感、自分の人生を主人公として生きるという勇気と力をいただきました。ありがとうございました。
25	小学校	2日間で貴重な講義を受けることができた。本講習の運営面(特に会場)は、人数に対して会場がかなり広い感じがした。もう少し人数にあった広さの教室がよいのでは…と思った。講義内容は、今まで自分の視点とは違ったものの見方、捉え方を知ることができ、よかった。長く現場を離れているので、(育休中)すぐには実践できないが、今までの自分の姿を振り返って、反省するところがたくさんあったので、今後はこう子どもたちと接していきたいという気持ちが湧いてきた。なかなか自分自身でも「ありのまま」を認めるということは難しいが、まずその姿を認めることが大切だ、と感じた。また、楽しい授業(たのじゅ)は、大変楽しかった。どの実践も、初めてで、わくわくするものであった。最初は、予想の理由もなかなか発言できなかったが、少しずつ楽しく参加でき、全体の前で理由を発言できた時は、達成感があった。予想が外れても、全然気にもならなくて、素直に納得できた。自分が今回のこの楽しい授業で感じた感覚を、子どもたちに授業の中で味わってもらいたいと思った。これが、意欲・自信につながっていくと思う。本当に楽しくて、勉強になる講義を受けることが大変嬉しかった。

No	学校種	回答
26	小学校	子どもたちのためだけでなく、自分自身のためにもなる講座でした。
27	中学校	内沢教授による2日間の講義であった。「生きる力」の核心は自信・意欲だ。大学生や大人も自分を否定的に捉える。現場において、中学生たちは昔に比べて自信ありげである。スマホを自由に扱い、自分の手中に世間の情報を握れるからだ。でも、自分からチャレンジしていく場面になると、極端に自信を失う。「私はぜんぜんできない」というのが彼らの口癖だ。「自分を評価できない限り他人を評価できない」このような気持ちになるためには、子供も先生も何かに一生懸命取り組み、失敗をして、その中から自信をつける必要がある。でも、最近の傾向としてはその一生懸命さがみられない。内沢さんの講義は、「仮説実験授業」に礎をおいたものだ。私自身が、中学校でこの授業を実践しているので、共感できる場面が多々ある。仮説実験授業をして、子供も先生も一生懸命になる。なぜか。研究すること、勉強することが楽しいからだ。そして、それは自信につながる。いじめの問題、不登校の問題など多岐にわたっての講義であった。とっっても充実した2日間であった。
28	高校	不登校やいじめについてまた新たな観点から考えることができました。また、仮説実験授業を通して「たのしい授業」について考えを深め、示唆やアイデアを得ることができました。
29	中学校	今回の講習は、教師が働いていく中で、ありのままで大丈夫であるといった気持ちを楽しませてくれる内容であった。確かに教師が生徒のために何かできるといったこと自体が間違っているのかもしれない。しかし、自己犠牲をもって生徒のために仕事をするのもまた、生徒の成長につながることもこれまでの経験で強く感じている。この10年そう信じてやってきた。私は、教師として、自分のためではなく、生徒のためにベストを尽くせる教師であり続けたい。
30	幼稚園	二日間ありがとうございます。とても有意義な時間を過ごす事ができ感謝しております。まず自分が自信と意欲を持ち、子ども達が興味関心を持てるような働きかけをする事によって、子ども達にも自信意欲を持たせる事ができ、自ら考え学ぶ事ができる。存在自体が大事という事、他に害を及ぼさない人間のありようすべてに価値があるという事。子どもとの接し方でこの事が頭にあれば、また違った接し方ができるような気がする。子どもが産まれたあの時のように…
31	中学校	新しい何かを研修できたと言うことでは、少なかったですが、今まで学んできたことを再確認できたことに意義があったと思います。そして、教職生活を振り返ることができ、大変有意義な講習になりました。教育とは何かと言うことを、深く考えることができた2日間でした。講師の先生や運営の方々、ありがとうございました。
32	小学校	本講習で「生きる力」の核心は何か？という質問に「自信と意欲」というキーワード得て考察していった課程が大変良かった。どうしたら自信がつくか、意欲がわくのかを教師が児童を指導する上で常に意識すると同時に、「自分で選んでいいんだ。」「ありのままの自分でいいんだ。」そういう自分を教師自身評価できない限り、人を評価できない。大人も子どもも、自信と意欲が大切だということが分かった。本校の人権同和教育の研修会でも、自己肯定感や自尊感情などを育む活動を実践している。講習会で内沢教授が、「自分の主人公は、自分以外にない。みんな自分が自分の主人公。自分の教職員人生を主人公として生きる。」と提案されたことが現場の教育にもつながっていると実感した一コマだった。楽しい授業作りでは、いかに、人間の感覚は頼りないか、相反して人間の感覚のすばらしさを体験を通して学ぶことができた。その体験から、いろいろな「ものの見方や考え方」を知って世界を広げ、自分自身の再発見をすることができた。楽しい雰囲気の中、楽しい授業の実践例が多く紹介された。2日目は、楽しい授業の実践と、生徒指導についての講義がなされた。特に、「いじめや不登校」についての内容では、現場の状況や子どもを取り巻く環境を考え、自分の命を守る術まで詳しく話が聞けて心打たれる講義だと思った。不登校についても事象だけで決めつけしないで、いろいろな角度から考えていかなければならない。本講義での内容は、考えさせる場面も多く自分を振り返ることができ、自信がついたような感じがする。学んだことを今後の教育活動に生かして生きたい。

No	学校種	回答
33	高校	講師の熱意が感じられた。様々な工夫をされて、飽きさせない授業を自ら受けた感じ。大変参考になった。自分自身、肩の力が少し抜けた感じで、楽になりました。今後もホームページを見て参考にしていきます。
34	幼稚園	自分自身の考え方や生き方を変えてくれたとても良い講義でした。気持ちを再喚起し、自分自身が元気になって新たな気持ちで教職を務めていきたいです。
35	その他	二日間の講義を終えて、教師としてはもちろんですが親として教わることも多いでした。常に自然体で、最初から「実は調子が悪いんだよな～」とご自分の話をまじえながら面白おかしく語って下さいました。私も気負うことなくまさに”ありのままの自分”で受講できたと思います。また、いろいろな教材なども提供していただきこれをどの様に使って導入し、楽しい授業をしていくかは今後教師の課題なんですね。”いっぱい真似もして”生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
36	幼稚園	この講習を受けて、そのまま自分でいい、自分が主人公という言葉が心に響きました。それを心にとめて様々なことを見直してみると、これまでとは違った考えや捉え方ができ、とても新鮮に感じました。内沢さんのお話を改めて自分なりにゆっくりと考えてみたいと思っています。